

# 松山通信1・2・3月号

## Matsuyama Press

第5号

発行日：平成29年3月21日

# 第六十七回卒業証書授与式

三月二日(木)、多くの来賓のご臨席のもと、第六十七回卒業証書授与式が行われ、三名の卒業生を送りました。

式では、高梁市教育委員会、高梁市長他から、激励のことばをいただきました。在校生代表の三村知里さんは、「三名それぞれが、自己を確立し、それぞれの立場で活躍しておられ、後輩として憧れを抱いていました。私たちが在校生は、先輩方から学んだ仲間を大切にすることを忘れず、本校の伝統を受け継ぎ、より良い学校にしていくことを誓います。」と、これまでの感謝と今後の誓いを込めて送辞を述べました。対して、卒業生代表の柴倉陸くんは、「頑張っている友達と支え合いながら、今日という日を迎えることが出来ました。私たちは遠回りをしたかもしれませんが、そのおかげで、かけがえのない仲間と出会うことが出来ました。これまで支えてくださった先生、友人、家族、在校生の皆さんに改めて感謝するとともに、松山高校の更なる発展を心よりお祈り申し上げます。」と、級友、後輩、両親、先生への感謝と松山高校での思い出を答辞で述べました。そして、全校生徒、職員が声高らかに校歌を歌いました。

式後の生徒会行事では、在校生から卒業生へ花束をプレゼントし、感謝の気持ちを伝えました。そして、卒業生から在校生へのメッセージを一人ずつ述べました。最後は、在校生、職員で花道を作り、卒業生たちを送り出しました。

【卒業生表彰 一覧】  
○方谷賞 柴倉 陸 くん

○岡山県産業教育振興会特別表彰 江藤 元二 くん

○後援会長賞 平松創 くん



# 卒業 おめでとう



# 4年生を囲む会



二月十七日(金)に四年生を囲む会が行われました。四年生にとっては松山高校の生徒全員でゆくり過ぎの最後の生徒会行事でした。一年生から三年生はお世話になった先輩達に喜んでもらえるように、皆でアイデアを出し合って協力して準備をしてみました。

まずは食事の時間。どの学年も美味しそうな料理が出来上がり、各学年用意した料理を食べながら和気あいあいと会食しました。途中で思いの動画が流れ始めると会場が静まり、それぞれが四年間の思い出や成長をしみじみと振り返る時間となりました。

食事の後はトランプを

使って、生徒全員でば抜きをしました。いいカードを引けるように時には心理戦を展開しながらも和やかな雰囲気の中でゲームを楽しみました。その後体育館に移動し、ドッチボールをしました。生徒だけでなく職員も参加し、白熱した試合になりました。次々と好プレー、珍プレーが生まれて、笑顔の絶えないドッチボールでした。閉会行事では、在校生からの寄せ書きのプレゼントが贈られ、四年生から一言ずつお礼の言葉が述べられました。現在のメンバーで過ごせる時間が、もうわずかになっていくことをかみしめる行事となりました。

## 新年度の登校について

平成29年度始業式は  
**4月10日(月)**  
です。

通常通り**17:40**に  
遅刻しないように  
登校してください。

なお、  
4月11日(火) 入学式  
4月12日(水) 授業開始  
です。

## バドミントン部 冬季大会

二月四日(土)に倉敷翔南高校で行われた岡山県定通冬季バドミントン大会に、三村知里さん、大森雅弘くん、高梨真終くん、藤本拓実くんの四名が出場しました。三村さんがC級シングルスで準優勝、藤本くんがB級シングルスで三位という成績を残すことが出来ました。これまでの練習の成果をそれぞれが発揮し、好プレーも残る試合となりました。この大会で、得たことを来年度の活躍につなげていってほしいと思います。



## 同窓会入会式

三月一日(水)に同窓会入会式が行われました。同窓会会長の宮本治幸さんのあいさつでは、松山高校の成り立ちや、宮本さんのこれまでの経験や、踏まえた、卒業生へのメッセージをいただきました。新たに入会した卒業生三名を代表して、平松創くんが「諸先輩方の築かれた母校の伝統を誇りとし、その名に恥じぬよう、努めることを誓います。」とあいさつしました。今後も松山高校の先輩として在學生に良い影響を与えてくれることでしょう。



### 1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

### 2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校

電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード

「希望の翼 松山高校」



## 働きながら学ぶ